

	タイトル	用途及び対象	発行機関	発行年月	掲載URL
①	子どもにやさしい空間ガイドブック	・用途：緊急時に子供が安心して、安全に過ごすことのできる空間を作る。また、そのために必要な準備や必要な手続きを説明する。 ・支援対象：子供	(公財)日本ユニセフ協会 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所災害時こころの情報支援センター	2016年12月更新	https://www.unicef.or.jp/kinkyu/japan/pdf/cfs.pdf
②	被災した子どもの支援をする方々へ～急性期の心理的なサポートについて～	・用途：被災した直後の子供の心のケア ・支援対象：子供	日本児童青年精神医学会・災害対策委員会	2011年3月	http://child-adolesc.jp/wp-content/uploads/tebiki_kyuusei.pdf
③	被災した子どもの支援をする方々へ～中長期的な心理的なサポートについて～	・用途：被災した子供の中長期的な支援 ・支援対象：子供	日本児童青年精神医学会・災害対策委員会	2011年7月	http://child-adolesc.jp/wp-content/uploads/tebiki_c huuchouki.pdf
④	災害時の障害児への対応のための手引き	・用途：被災時に障害児を支援する際の身体面そして心理・行動面の問題への対処 ・支援対象：障害児、保護者	日本児童青年精神医学会	2011年3月	http://child-adolesc.jp/wp-content/uploads/tebiki_s hogaiji.pdf

この表では、災害時における一般的なこころのケアのうち、主に子供のケアに関する参考資料を紹介しています。

①は、緊急時のガイドブックです。避難所・民間団体・自治体・医療・福祉・教育の関係者向けに、子供が安心して、安全に過ごすことのできる空間を作る際に理解しておくことや心掛けておくべき基本方針がまとめられています。また、子供に優しい空間をつくるために必要な準備や実際の手続きが例示されています。

②には、災害直後の、また、③には中長期的な子供のこころのケア方法が、看護師、保健師、心理士、養護教諭向けにまとめられています。

④は、保健・医療関係者が特に障害児を支援する際の手引きです。身体面そして心理・行動面の問題への対処方法がまとめられています。また、保護者への支援方法も掲載されています。

本資料への収録日：2015年3月31日

改訂日：2019年3月31日